

GW期間 学習センターは5月7日まで、毎日開館

「地球」を学ぼう!! 日本列島のできかたも知ろう!!

ジオパーク学習センターは、GW期間中、5月7日まで毎日開館します。この機会に男鹿半島・大潟ジオパークを通して「地球」について大地の動きや防災、環境、文化歴史のことなどいろいろ学んでみませんか。例えば、「男鹿の石焼料理」の石は何歳なのか、一ノ目潟の「かんらん岩」は地球のどこから来たのか、安田海岸で見られる火山灰はどこから飛来したのかなど。GW期間中は楽しい体験学習もできます。



話題

鵜ノ崎海岸のコンクリーションを展示 巨大なま～るい岩の秘密を探ろう!!

このほど男鹿半島・鵜ノ崎海岸の巨大な球形コンクリーションをジオパーク学習センターに展示しました。大きさは幅83cm×縦66cmで岩石を輪切りにして岩の中が観察できるようにしました。鵜ノ崎海岸には、大きく球形の岩石が100個以上あります。中には9mほどの巨大なものもあります。この巨大な丸い岩がなぜ鵜ノ崎海岸にたくさんあるのか、どのようにしてできたのか、展示物を観察しながら考えてみませんか。



教育 多様な学校教育、生涯教育にセンターをご利用ください

大地のつくりと変化、防災、環境、文化歴史、地域活性化とジオパーク学習センターを活用する学校教育、生涯教育のテーマが多様化してきています。学習センターでは様々なテーマに合わせて体験学習を含めてわかりやすく解説しています。テーマや滞在時間などお気軽にご相談ください。団体の場合はご予約をお願いします。



イベント 楽しく体験学習。今年度も様々な団体とのコラボ企画いろいろ

今年度もジオパーク学習センターを会場にした公民館や教育委員会とのコラボ企画が予定されています。各団体と事前に打ち合わせをしながら楽しい体験学習を考えます。(写真は5月後半に公民館主催でセンターで開催する植物をテーマにした子ども向け体験学習) ジオパーク学習センターといっしょにコラボ企画を考えてみませんか。



新しい体験学習教材 「黄砂」を顕微鏡で観察 4月中旬に飛来した黄砂とみられる粉末状のものを簡易プレパラートに貼り付けて顕微鏡で観察できるようにしました。

